

# 正しく知ろう

# PM2.5

## ～埼玉の状況と最近の研究～

**米持 真一 氏** (Shin-ichi Yonemochi) 埼玉県環境科学国際センター大気環境担当  
博士(工学)、技術士(環境部門)

早稲田大学大学院(応用化学)終了後、民間企業を得て、1995年に埼玉県庁入庁、2000年の埼玉県環境科学国際センター設立時から大気環境担当に所属。現在専門研究員。2000年からPM2.5の組成分析を含めた通年測定を開始し、現在も続けている。並行してPM1の通年観測を行っているが、これは国内では唯一である。同時に光触媒材料の開発のVOC処理の研究も行ってきたが、近年では富士山頂や中国の上海、北京の粒子観測も行っている。



出典：米国 EPA

**日時** 2014年1月11日(土)15:00～17:00  
**対象** 一般、学生、教職員  
**会場** 日本工業大学・学友会館ホール  
 (申込不要・無料、東武動物公園駅徒歩10分)  
**主催** 日本工業大学

第5回エコ大学ランキング私立大学部門第1位

問合せ先：日本工業大学 環境推進事務局、TEL0480-33-7486内線2749